

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業	広島県廿日市市	6,074,246	6,074,246	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		廿日市市	
交付金事業実施場所	廿日市市串戸ほか5件		
交付金事業の概要	<p>第6次廿日市市総合計画の重点施策のうち、「安全で安心なまちをつくる」、「いつまでも住み続けられるまちをつくる」を実現するため、資機材等を整備することにより消防・救急体制の充実を図ります。</p> <p>本市では、消防活動の質を継続的に維持するため各種資機材に整備計画を策定しており、当該計画に基づいた更新整備を行います。具体的には、近年多発する土砂風水害に対応するための資機材（レスキューウェーダー等）や、救助活動で使用するための資機材（潜水用ウェットスーツ等）、救急活動で使用するための資器材（スクープストレッチャーセット等）を計画に基づき更新整備することで、より安全確実な救急救助活動を実現し、市民の生命や財産を守ります。</p> <p>また、救命講習に使用する資器材（オートショックAEDトレーナー等）を整備し、AEDや心肺蘇生法などの正しい知識と技術の習得を図ることで、救命率の向上に繋がります。</p> <p>さらに、消防団員に対して各階級に応じた報酬を支給し、消防団員の確保に取り組むことで、地域防災力の充実及び地域の安全安心につなげます。</p> <p>廿日市市消防団員（1本部・5地域24分団・機能別：団員数599人）のうち、佐伯分団及び吉和分団の上期4ヵ月分。</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第6次廿日市市総合計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>【方向性1】くらしを守る</p> <p>【重点施策】安全で安心なまちをつくる</p> <p>【施策方針】災害に対する備えの充実</p> <p>○消防関係施設（消防庁舎・車両・資機材等）の整備</p> <p>【重点施策】いつまでも住み続けられるまちをつくる</p> <p>【施策方針】救急医療・地域医療の推進</p> <p>○応急手当の普及啓発を継続的に実施する</p>		
事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和4年度

事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	消防団員数 年15人増	年間入団者数	成果実績	人	33	
			目標値	人	15	
			達成度	%	220.0	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	救急講習 受講者数 年1,000人	受講者数	成果実績	人	944	
			目標値	人	1,000	
			達成度	%	94.4	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度早期に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価					
	<p>(消防団) 消防団員の処遇改善等に取り組んだことにより、33名の消防団入団があり、成果目標を達成することができました。 今後、更なる取り組みの強化及び多角化を図り、消防団員数の確保に引き続き努めます。</p> <p>(救急資器材整備) 救急活動に必要な資器材について、計画に基づいた着実な整備が行えたことで、迅速確実な救急活動を維持することができ、災害による死傷者数の減少を図ることができました。 救命講習については、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、安全に人工呼吸等の実技を行う体制を確保し、講習自体の開催を制限した中で、前年度の開催件数は10件、受講者数は139人であったのに対し、令和4年度は2月末までに開催件数は84件、受講者数は944人と目標値に限りなく近く、応急手当の普及啓発に努めることができました。 市民に対する応急手当普及活動は、救命率を維持していく上で非常に大きな役割を担っていることから、今後の救命講習を持続可能なものとするため、資器材や運用体制の整備を推進していきます。</p>					
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	資機材等整備一式	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0		
	活動指標		単位	令和4年度		
	消防団報酬 (佐伯・吉和分団)	活動実績	人	130		
		活動見込	人	127		
		達成度	%	102.4		

交付金事業の総事業費等	令和4年度			備考
総事業費	6,074,246			
交付金充当額	6,074,246			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	6,074,246			

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
除細動リチウムイオンバッテリー	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	148,500
吸引器バッテリー	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	57,200
電動式心肺人工蘇生器バッテリー	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	79,200
スクープストレッチャーセット	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	202,400
AEDトレーナー	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	639,100
気道管理訓練用人形	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	524,700
心肺蘇生トレーニングモデル	随意契約(少額)	日本船舶薬品株式会社 広島営業所(広島市)	224,400
潜水用ウェットスーツ	随意契約(少額)	國富株式会社広島営業所(広島市)	257,400

潜水用BCジャケット	随意契約(少額)	國富株式会社広島営業所(広島市)	194,700
潜水活動用機材(レギュレーター・ゲージ)	随意契約(少額)	國富株式会社広島営業所(広島市)	237,600
夜間航行セット一式	随意契約(少額)	株式会社三葉ポンプ(広島市)	330,000
土砂風水害救助用資機材一式	随意契約(少額)	株式会社三葉ポンプ(広島市)	133,760
急流救助用資機材一式	入札(指名)	國富株式会社広島営業所(広島市)	1,034,000
ゾンデ棒	随意契約(少額)	株式会社三葉ポンプ(広島市)	95,040
トランシーバー	随意契約(少額)	株式会社クマヒラセキュリティ(広島市)	239,580
消防団員報酬	雇用	佐伯分団83名、吉和分団46名	1,676,666
計			6,074,246
交付金事業の担当課室	廿日市市消防本部総務課		
交付金事業の評価課室	廿日市市消防本部総務課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業（移動式初期消火セット整備）	広島県廿日市市	257,400	225,754	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	消防活動維持管理事業（移動式初期消火セット整備）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		廿日市市	
交付金事業実施場所		廿日市市宮島町	
交付金事業の概要		<p>第6次廿日市市総合計画の重点施策のうち、「安全で安心なまちをつくる」を実現するため、資機材等を整備することにより消防体制の充実を図ります。</p> <p>昨年「廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区」が重要伝統的建造物群保存地区に選定されたこともあり、世界遺産である宮島のより一層の公民一体となった消火活動体制の構築が必要です。</p> <p>現状は、固定式の消火栓ボックスが島内にありますが、人口の減少、高齢化により、ホース及び消火栓開閉器等の運搬に労力がかかります。こうした問題点を解消できる移動式初期消火セットを導入することにより、資機材一式を台車で広範囲に運搬でき、消防団員を含めた地域住民の使用が容易になります。</p> <p>導入後は、消防団と連携を図りながら、地域住民への取り扱い訓練を実施予定であり、初期消火の重要性を再認識させ、地域住民の防災意識向上につなげます。</p> <p>また、令和5年度に3式整備予定であり、木造建造物が密集し、陸路のない宮島において、初期消火の迅速化を図り、安全で安心なまちづくりに役立てます。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第6次廿日市市総合計画（平成28年度～令和7年度）</p> <p>【方向性1】暮らしを守る</p> <p>【重点施策】安全で安心なまちをつくる</p> <p>【施策方針】災害に対する備えの充実</p> <p>○消防関係施設（消防庁舎・車両・資機材等）の整備</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	消火活動体制の構築	まちづくり市民アンケート調査(宮島地域分)における「消防・救急体制の充実」項目の満足度	成果実績	位			
			目標値	位	1		
			達成度	%	0.0		
	評価年度の設定理由						
	整備後に一定の期間を経て成果を確認するため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価						
	成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	移動式初期消火セットの整備	活動実績		式	1		
		活動見込		式	1		
		達成度		%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度					備考	
総事業費	257,400						
交付金充当額	225,754						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	225,754						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
移動式初期消火セット		随意契約(少額)		ヒダ(廿日市市)		257,400	
		計				257,400	
交付金事業の担当課室		廿日市市消防本部総務課					
交付金事業の評価課室		廿日市市消防本部総務課					